（資料）

指導内容表（例）

社　会　性	コミュニケーション	見　通　し	認　　知	余　　暇
◇他者との関係を作ったり(対人関係)，社会的にふさわしい行動を取ったり(社会参加)することは，社会の中で生きていく基本的な社会的能力です。	◇遊びや日常生活場面でのかかわりを通し，お互いが理解できる手段を見つけ，身に付けることで,周囲とのやりとりが楽になり，安定した生活につながります。	◇スケジュール等を確認しながら，見通しを持った生活ができるようになることは，安心できる生活，主体性を持って生活をすることにつながります。	◇認知はすべての学習の基礎になる力です。認知が向上することにより，周囲の環境を理解しやすくなります。	◇一人で過ごせる趣味を持つこと，地域資源を利用すること等は，自由時間を適切に過ごすことにつながります。 卒業後の安定した社会生活のためにも小学校や特別支援学校小学部の頃から興味・関心を広げる余暇指導は必要です。

社会性

指導内容例

対人関係

教師（身近な人）とのかかわり
- 教師の働きかけに気づく
- 教師の働きかけを喜ぶ
- 教師の働きかけを期待する
- 教師と一緒に物を介して活動する

友だちとのかかわり（やりとり）
- 教師の支えあり
- 教師の支えなし

集団への参加
- 集団の中にいる
- 周囲に応じた行動を取る

社会参加

ルールの理解
- 順番を守る，交代する
- 簡単なルールのある遊びを行う
- 約束を守る，時間を守る
- 交通ルールを守る（信号を守る等）
- 電車・バスに料金を払って乗車する
- スーパー・レストランのレジで料金を払う

役割行動
- 係活動，生徒会活動を行う

マナーの遵守
（社会的マナー，公共道徳を守る）
- 電車・バスに整列乗車する
- 電車・バス・図書館等の中で静かに過ごす
- 道路にゴミを捨てない（ゴミ箱に捨てる）

自己理解
- 自分の長所・短所を知る
- 自分の不得意なところを補う方法を知る
- 自分で不得意なところを補う

セルフマネージメント
（大人の管理のない状態で自分で自分の行動の管理をすること）
- スケジュールを自分で作成する
- 自分の行動を自己管理する

コミュニケーション

指導内容例

受容・理解／表出・表現

- 要求(ものの要求)
- 要求(活動の要求)
- 援助
- 排泄の予告
- 体調不良
- 拒否
- 注意喚起
- 質問への選択
- 質問への応答
- 自発的な質問
- 情報の伝達

コミュニケーションの手段
- 音声言語による伝達
  - 発語（単語，二語文以上）
- 代替えコミュニケーション（ＡＡＣ）による伝達
  - 直接的な動き
  - クレーン
  - 発声
  - 実物
  - カード（写真，絵，線画，ひらがな，カタカナ，漢字）
  - 指さし
  - サイン・身振り
- 筆談による伝達
  - 書字

※詳しくは総合教育センターＨＰ「コミュニケーションのためのチェックリスト」参照

見通し

指導内容例

行動調整

生活に見通しを持つため（スケジュール）の要素
- 理解できる情報
  - 実物，絵・写真，線画，シンボル，文字等
- 提示する期間
  - 次の活動，１日の１部分，１日，１週間，１ヶ月
- 活動の動機付け
  - １回毎に，２－３回毎に，１日の終わりに，１日以上先に
- 理解しやすい提示の仕方
  - その都度手渡し，固定ボードの使用，　自分で持ち歩く
- 記憶が保持できる時間
  - カードを持って移動，見るのみ
- 終了の操作の仕方
  - カードを取って箱へ，カードを返す，チェックする

⇩

生活の流れの示し方
- スケジュール表を理解する
- スケジュールにそって活動する（活用場面の広がり）
- スケジュールの一部を自己選択する
- 用意しておいた活動内容を組合せ自分でスケジュールを作成する
- 内容を自分で考えスケジュールを作成する
- 明日，１週間，１ヶ月，１年間の予定を理解する
- スケジュール変更に対応する

活動に見通しを持つため(手順表)の要素
- 理解できる情報
  - 実物，絵・写真，線画，シンボル，文字等
- 理解できる量
  - 次の活動→２つの活動・・

⇩

活動の流れの示し方
- 手順とパターンを理解する
- 絵や写真等のカードに応じて活動する
- 手順表などを手がかりに複数の活動を順番に行う
- 目標を選択の範囲内で設定する
- 目標を考える
- 自分で問題解決をしながら活動する（質問する，調べる）

認知

指導内容例

認知の基礎
- 因果関係
- 分類(実物，色，形，絵，写真，シンボル等)
- マッチング(実物，絵，写真，シンボルの同種，異種)
- 構成(パズル，見本構成，空間構成)
- 記憶（聴覚・視覚）
- 模倣（道具，動作，音声）
- 表情理解
- 類推する力
- 名詞・動詞の理解，用途の理解
- 簡単な概念(色，形，大小，長短，多少)
- なぞり書き・模写
- 単語・文字構成

国語の基礎

【読み書き】
- ひらがな，カタカナ，漢字の読み書き
- 簡単な文の読み書き
- 助詞や接続詞の使用
- 本，新聞等を読む

算数の基礎

【数と計算】
- 数唱，数字の読み
- 物の集まりと数字・数字の対応
- 個数を数える，数の大小比較，順序数
- 数の合成分解

【重さ，長さ】
- 重さの比較・理解

【時間】
- 時刻を読む
- 長針・短針の理解

【金銭】
- お金の種類の理解
- お金を数える（金額を知る）
- 等価関係の理解

【暦】
- カレンダーの理解・使用
- 曜日，月日，１２ケ月の理解
- 今日，昨日，明日の理解

余暇

指導内容例

遊びの広がり

興味・関心や楽しめることの広がり

一人で遊べる活動
- 室内遊び：本，粘土，お絵描き，玩具，テレビ，ＣＤ，パソコン，ゲーム機
- 屋外遊び：遊具，自転車，なわとび

複数で楽しむ遊び
- 室内遊び：トランプ，その他のゲーム
- 屋外遊び：バドミントン，キャッチボール

終了時刻での切り上げ

家庭・地域での余暇活動

手伝い
- 洗濯物たたみ，新聞取り，食器並べ，掃除
- 買い物，回覧板を届ける，地域の行事の手伝い

趣味の広がり
ピアノ，ダンス，手芸，映画，カラオケ等

福祉資源や地域資源の利用
介護ヘルパーやボランティアの利用による
- 娯楽施設の利用
- 地域の行事への参加